

# 運用報告書 (全体版)

第1期<決算日2021年7月14日>

## グローバルESGハイクオリティ 成長株式ファンド (為替ヘッジなし)

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	2020年7月20日から2030年7月12日までです。	
運用方針	信託財産の成長を図ることを目的として、積極的な運用を行います。	
主要投資対象	グローバルESGハイクオリティ成長株式ファンド (為替ヘッジなし)	グローバルESGハイクオリティ成長株式マザーファンド受託証券を主要投資対象とします。
	グローバルESGハイクオリティ成長株式マザーファンド	わが国および新興国を含む世界の金融商品取引所に上場する株式 (上場予定を含みません。)* を主要投資対象とします。 (* DR (預託証券) もしくは株式と同等の投資効果が得られる権利を表示する証券および証書等を含みます。
運用方法	マザーファンドのポートフォリオの構築にあたっては、投資アイデアの分析・評価や、個別企業の競争優位性、成長力、ESG <sup>(*)</sup> への取り組みなどの評価に基づき選定した質の高いと考えられる企業の中から、市場価格が理論価格より割安と判断される銘柄を厳選して投資を行います。 (* 「ESG」とは、環境 (Environment)、社会 (Social)、企業統治 (Governance) の略称です。 ボトムアップ・アプローチを基本に、持続可能な競争優位性を有し、高い利益成長が期待される銘柄を選定します。マザーファンドの運用にあたっては、モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・インクに株式等の運用の指図に関する権限の一部を委託します。なお、モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・インクは、その委託を受けた運用の指図に関する権限の一部 (株式等の投資判断の一部) を、モルガン・スタンレー・アジア・リミテッドおよびモルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・カンパニーに再委託します。 マザーファンド受託証券の組入比率は、原則として高位を保ちます。 実質的な組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。	
組入制限	マザーファンド受託証券への投資割合には、制限を設けません。 株式への実質投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。 決算日 (原則として7月14日、休業日の場合は翌営業日) に繰越分を含めた経費控除後の配当等収益 (マザーファンドの信託財産に属する配当等収益のうち、信託財産に属するとみなした額 (以下「みなし配当等収益」といいます。)) を含みます。*) および売買益 (評価益を含み、みなし配当等収益を控除して得た額) 等の中から、基準価額水準、市況動向等を勘案して、分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合は分配を行わない場合があります。	
分配方針		

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

コールセンター：0120-104-694

受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで

お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

愛称：未来の世界 (ESG)

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「グローバルESGハイクオリティ成長株式ファンド (為替ヘッジなし)」は、2021年7月14日に第1期の決算を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

アセットマネジメントOne 株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2

<http://www.am-one.co.jp/>

## グローバルESGハイクオリティ成長株式ファンド（為替ヘッジなし）

### ■設定以来の運用実績

決算期	基準価額					株式組入率 株比	株式先物率 株比	純資産額
	(分配落)	税金 込	み 金	期 騰	落 率			
(設定日) 2020年7月20日	円 10,000	円 -	円 -	% -	% -	% -	% -	百万円 383,033
1期(2021年7月14日)	12,755	0		27.6	97.8	-		1,146,069

(注1) 設定日の基準価額は設定当初の金額、純資産総額は設定当初の元本額を表示しております。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 株式先物比率は、買建比率-売建比率です。

(注4) 当ファンドのコンセプトに合った適切な指数が存在しないため、ベンチマークは定めておりません。

(注5) △(白三角)はマイナスを意味しています(以下同じ)。

### ■当期中の基準価額の推移

年月日	基準価額			株式組入率 株比	株式先物率 株比
		騰	落率		
(設定日) 2020年7月20日	円 10,000		% -	% -	% -
7月末	9,571		△4.3	95.6	-
8月末	10,615		6.2	96.2	-
9月末	10,523		5.2	95.6	-
10月末	10,347		3.5	97.3	-
11月末	11,258		12.6	96.8	-
12月末	11,495		15.0	96.4	-
2021年1月末	11,462		14.6	96.7	-
2月末	11,881		18.8	96.6	-
3月末	11,706		17.1	97.4	-
4月末	12,435		24.4	97.5	-
5月末	12,010		20.1	98.1	-
6月末	12,618		26.2	98.0	-
(期末) 2021年7月14日	12,755		27.6	97.8	-

(注1) 設定日の基準価額は、設定当初の金額です。

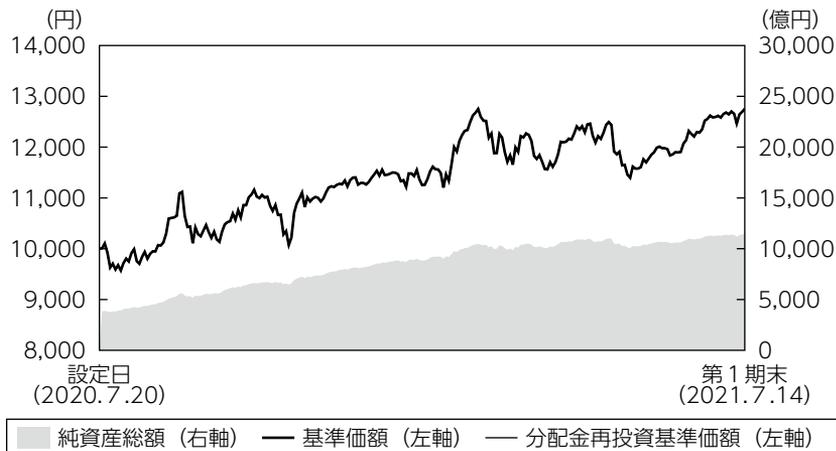
(注2) 騰落率は設定日比です。

(注3) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注4) 株式先物比率は、買建比率-売建比率です。

## ■当期の運用経過（2020年7月20日から2021年7月14日まで）

### 基準価額等の推移



設定日：10,000円  
第1期末：12,750円  
(既払分配金0円)  
騰落率：27.6%  
(分配金再投資ベース)

(注) 設定日の基準価額は、設定当初の金額です。

- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 基準価額は、設定日前日を10,000として計算しています。
- (注4) 分配金再投資基準価額は、設定日前日を10,000として指数化しています。
- (注5) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

### 基準価額の主な変動要因

新型コロナウイルスのワクチンの開発成功や実用化によって、経済の正常化が段階的に進んだことに加え、米バイデン政権の経済政策への期待や、主要国が緩和的な金融政策を維持したことなどを背景にグローバル株式市場が上昇したことが、基準価額にプラスに寄与しました。また、主要通貨に対して円安が進行したことも、基準価額にプラスに寄与しました。

## 投資環境

グローバル株式市場は上昇しました。新型コロナウイルスの感染再拡大への懸念と米国大統領選挙を控えた警戒感から期前半は方向感の定まらない展開となりましたが、米国大統領選挙の終了により政治的不透明感が和らぐと、株価は上昇に転じました。その後は、米バイデン政権の経済政策への期待や、各国が緩和的な金融政策と拡張的な財政政策を維持したこと、新型コロナウイルスのワクチンの高い効果が示され接種が進んだことを背景に、上昇幅を拡大しました。

為替市場では、期を通しては主要通貨に対して円安が進みました。感染再拡大への懸念や米国大統領選挙を前にしたリスク回避姿勢の強まりから、期前半は安全資産と見なされた円が対米ドルなどで買われる局面もあったものの、米国大統領選挙後は、投資家のリスク回避姿勢の緩和や、米国をはじめ海外主要国における長期金利の上昇を背景に、円安基調となりました。

## ポートフォリオについて

### ●当ファンド

グローバルE S Gハイクオリティ成長株式マザーファンドの組入比率は期を通じて高位に維持するよう運用しました。

### ●グローバルE S Gハイクオリティ成長株式マザーファンド

世界の上場株式に投資を行いました。投資アイデアの分析・評価や、個別企業の競争優位性、成長力、E S Gへの取り組みなどの評価に基づき選定した質の高いと考えられる企業の中から、市場価格が理論価格より割安と判断される銘柄を厳選し投資を行いました。個別銘柄選択の結果として、情報技術やコミュニケーション・サービスセクターの組入比率を高位としました。一方で、金融や生活必需品セクター等については、保有比率を抑制しました。

個別銘柄については、運用チーム独自の観点により、E S G評価（アライメント）に基づきメダルレーティングを付与し、組入比率の調整を行いました。例えば、テクノロジーの活用により効率性の高い交通網の実現や、消費者の安全性確保に寄与しているウーバー・テクノロジーズ（メダルレーティング：シルバー）や、多数の女性取締役の登用など、従業員の多様性推進に積極的に取り組んでいるザ・ウォルト・ディズニー・カンパニー（メダルレーティング：シルバー）等のウェイトを引き上げました。

※運用状況については13～16ページをご参照ください。

## 分配金

当期の収益分配金につきましては運用実績等を勘案し、無分配とさせていただきます。なお、収益分配金に充てなかった利益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

### ■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	当期
	2020年7月20日 ～2021年7月14日
当期分配金（税引前）	－円
対基準価額比率	－％
当期の収益	－円
当期の収益以外	－円
翌期繰越分配対象額	2,754円

(注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

(注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

## 今後の運用方針

### ●当ファンド

引き続き、グローバルE S Gハイクオリティ成長株式マザーファンドの組入比率を高位に維持します。

### ●グローバルE S Gハイクオリティ成長株式マザーファンド

市場の焦点は経済正常化後の企業収益および金融政策の動向に移りつつあり、神経質な市場環境が当面続くと予想されます。ポートフォリオで保有しているのは、E S Gへの取り組みに優れ、財務内容が良好で、外部環境変化の影響を受けにくいと考える企業です。ポートフォリオ構築にあたっては、引き続き徹底したボトムアップ・アプローチを通じ、長期にわたり持続的で質の高い成長が期待できる企業を選別し、株価の割安度を重視して少数の銘柄へ集中投資を行っていく方針です。

## ■ 1万口当たりの費用明細

項目	第1期		項目の概要
	(2020年7月20日 ～2021年7月14日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	208円	1.822%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は11,397円です。
(投信会社)	(124)	(1.085)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	( 80)	(0.705)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	( 4)	(0.032)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	1	0.013	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(株式)	( 1)	(0.013)	
(c) 有価証券取引税	1	0.009	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	( 1)	(0.009)	
(d) その他費用	1	0.009	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	( 1)	(0.008)	保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用
(監査費用)	( 0)	(0.000)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
(その他)	( 0)	(0.000)	その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	211	1.854	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

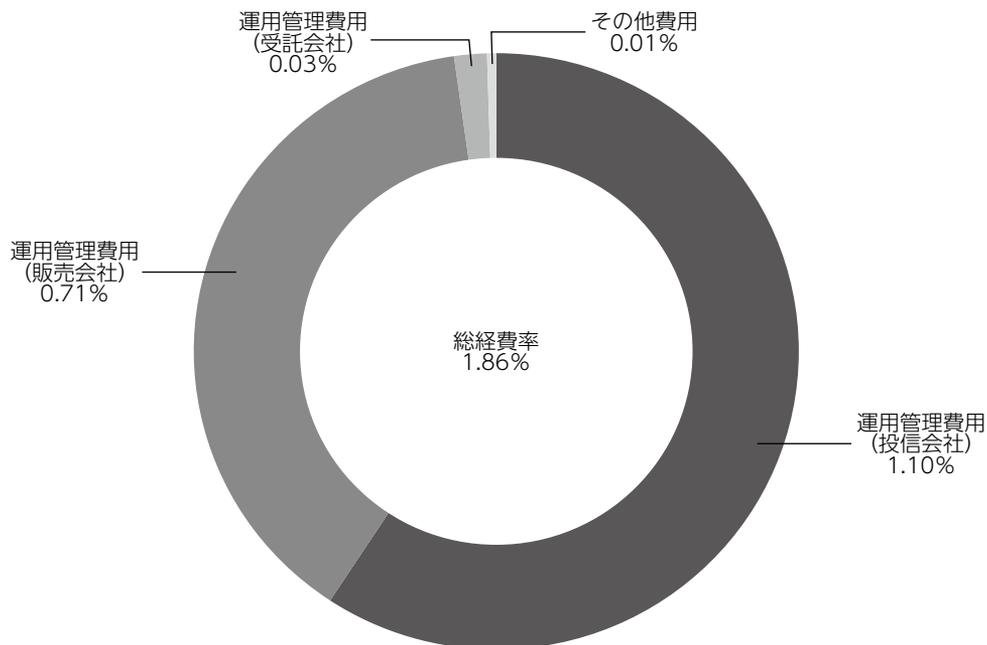
(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

## (参考情報)

### ◆総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.86%です。



(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

## ■親投資信託受益証券の設定、解約状況（2020年7月20日から2021年7月14日まで）

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千□	千円	千□	千円
グローバルESGハイクオリティ成長株式マザーファンド	880,654,860	929,860,000	3,783,491	4,900,000

## ■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	グローバルESGハイクオリティ成長株式マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	1,086,496,496千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	815,619,209千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	1.33

(注) (b)は各月末の組入株式時価総額の平均です。

## ■利害関係人との取引状況等（2020年7月20日から2021年7月14日まで）

期中の利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ■組入資産の明細

親投資信託残高

	当 期 末	
	□ 数	評 価 額
	千□	千円
グローバルESGハイクオリティ成長株式マザーファンド	876,871,368	1,140,634,276

## ■投資信託財産の構成

2021年7月14日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
グローバルE S Gハイクオリティ成長株式マザーファンド	1,140,634,276	98.6
コール・ローン等、その他	16,004,454	1.4
投資信託財産総額	1,156,638,730	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。

(注2) 期末の外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、2021年7月14日現在、グローバルE S Gハイクオリティ成長株式マザーファンドは1,103,898,368千円、96.8%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2021年7月14日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=110.67円、1デンマーク・クローネ=17.53円、1ユーロ=130.34円です。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2021年7月14日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	1,156,638,730,817円
コール・ローン等	16,004,454,554
グローバルE S Gハイクオリティ成長株式マザーファンド(評価額)	1,140,634,276,263
(B) 負 債	10,568,821,893
未払解約金	1,251,558,472
未払信託報酬	9,315,396,413
その他未払費用	1,867,008
(C) 純資産総額(A-B)	1,146,069,908,924
元 本	898,560,484,908
次期繰越損益金	247,509,424,016
(D) 受益権総口数	898,560,484,908口
1万口当たり基準価額(C/D)	12,755円

(注) 設定当初の投資元本額は383,033,244,716円、当期中における追加設定元本額は566,880,354,339円、同解約元本額は51,353,114,147円です。

## ■損益の状況

当期 自2020年7月20日 至2021年7月14日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△1,475,282円
受 取 利 息	66,933
支 払 利 息	△1,542,215
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	208,694,347,936
売 買 損 益	215,676,848,072
買 買 損 益	△6,982,500,136
(C) 信 託 報 酬 等	△15,329,086,928
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	193,363,785,726
(E) 追 加 信 託 差 損 益 金	54,145,638,290
(配 当 等 相 当 額)	(△581,015)
(売 買 損 益 相 当 額)	(54,146,219,305)
(F) 合 計(D+E)	247,509,424,016
次 期 繰 越 損 益 金(F)	247,509,424,016
追 加 信 託 差 損 益 金	54,145,638,290
(配 当 等 相 当 額)	(72,826,766)
(売 買 損 益 相 当 額)	(54,072,811,524)
分 配 準 備 積 立 金	193,363,785,726

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 信託財産の運用の指図に関わる権限を委託するために要する費用は、5,396,322,193円で、委託者報酬から支弁しております。

(注5) 分配金の計算過程

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	1,472,389,945円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	191,891,395,781
(c) 収 益 調 整 金	54,145,638,290
(d) 分 配 準 備 積 立 金	0
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	247,509,424,016
(f) 1万口当たり当期分配対象額	2,754.51
(g) 分 配 金	0
(h) 1万口当たり分配金	0

## ■分配金のお知らせ

収益分配金につきましては運用実績等を勘案し、無分配とさせていただきます。

### 《お知らせ》

■当ファンドの信託金の限度額を1兆円から2兆円に変更する所要の約款変更を行いました。

■当ファンドが投資対象とする「グローバルESGハイクオリティ成長株式マザーファンド」において信託金の限度額を1兆円から2兆円に変更する所要の約款変更を行いました。

(2020年11月30日)

■当ファンドが投資対象とする「グローバルESGハイクオリティ成長株式マザーファンド」において運用の指図に関する権限の一部を委託しているモルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・インクが、当該運用の指図に関する権限のうち一部（株式等の投資判断の一部）について、モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・カンパニーに委託することに伴い、約款に所要の変更を行いました。

(2021年6月8日)

# グローバルESGハイクオリティ成長株式マザーファンド 運用報告書

第1期（決算日 2021年7月14日）

（計算期間 2020年7月20日～2021年7月14日）

グローバルESGハイクオリティ成長株式マザーファンドの第1期の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2020年7月20日から無期限です。
運用方針	信託財産の成長を図ることを目的として、積極的な運用を行います。
主要投資対象	わが国および新興国を含む世界の金融商品取引所上場株式（上場予定を含みます。） <sup>(*)</sup> を主要投資対象とします。 <sup>(*)</sup> DR（預託証券）もしくは株式と同等の投資効果が得られる権利を表示する証券および証書等を含みます。
主な組入制限	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

## ■設定以来の運用実績

決算期	基準価額		株式組入率 株比	株式先物率 株比	純資産額
	期騰落	中率			
（設定日） 2020年7月20日	円 10,000	% -	% -	% -	百万円 375,000
1期（2021年7月14日）	13,008	30.1	98.3	-	1,140,670

（注1）設定日の基準価額は設定当初の金額、純資産総額は設定当初の元本額を表示しております。

（注2）株式先物比率は、買建比率－売建比率です。

（注3）当ファンドのコンセプトに合った適切な指数が存在しないため、ベンチマークは定めておりません。

（注4）△（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。

## ■当期中の基準価額の推移

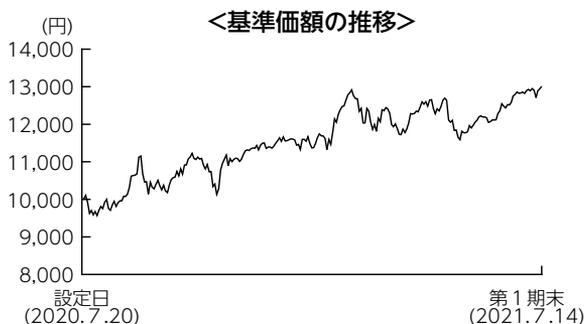
年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		株 式 組 入 率	株 式 先 物 率
		騰 落 率	騰 落 率		
(設定日) 2020年 7月 20日	円 10,000	% -	% -	% -	% -
7 月 末	9,569	△4.3	96.0	-	
8 月 末	10,644	6.4	96.6	-	
9 月 末	10,574	5.7	96.0	-	
10 月 末	10,409	4.1	97.4	-	
11 月 末	11,348	13.5	97.0	-	
12 月 末	11,606	16.1	97.3	-	
2021年 1 月 末	11,591	15.9	97.4	-	
2 月 末	12,034	20.3	97.1	-	
3 月 末	11,876	18.8	97.7	-	
4 月 末	12,637	26.4	97.7	-	
5 月 末	12,223	22.2	97.9	-	
6 月 末	12,860	28.6	97.8	-	
(期 末) 2021年 7月 14日	13,008	30.1	98.3	-	

(注1) 設定日の基準価額は、設定当初の金額です。

(注2) 騰落率は設定日比です。

(注3) 株式先物比率は、買建比率－売建比率です。

## ■当期の運用経過（2020年7月20日から2021年7月14日まで）



### 基準価額の推移

当期末の基準価額は13,008円となり、設定日比で30.1%上昇しました。

### 基準価額の主な変動要因

新型コロナウイルスのワクチンの開発成功や実用化によって、経済の正常化が段階的に進んだことに加え、米バイデン政権の経済政策への期待や、主要国が緩和的な金融政策を維持したことなどを背景にグローバル株式市場が上昇したことが、基準価額にプラスに寄与しました。また、主要通貨に対して円安が進行したことも、基準価額にプラスに寄与しました。

## 投資環境

グローバル株式市場は上昇しました。新型コロナウイルスの感染再拡大への懸念と米国大統領選挙を控えた警戒感から期前半は方向感の定まらない展開となりましたが、米国大統領選挙の終了により政治的不透明感が和らぐと、株価は上昇に転じました。その後は、米バイデン政権の経済政策への期待や、各国が緩和的な金融政策と拡張的な財政政策を維持したこと、新型コロナウイルスのワクチンの高い効果が示され接種が進んだことを背景に、上昇幅を拡大しました。

為替市場では、期を通しては主要通貨に対して円安が進みました。感染再拡大への懸念や米国大統領選挙を前にしたリスク回避姿勢の強まりから、期前半は安全資産と見なされた円が対米ドルなどで買われる局面もあったものの、米国大統領選挙後は、投資家のリスク回避姿勢の緩和や、米国をはじめ海外主要国における長期金利の上昇を背景に、円安基調となりました。

## ポートフォリオについて

世界の上場株式に投資を行いました。投資アイデアの分析・評価や、個別企業の競争優位性、成長力、ESGへの取り組みなどの評価に基づき選定した質の高いと考えられる企業の中から、市場価格が理論価格より割安と判断される銘柄を厳選し投資を行いました。個別銘柄選択の結果として、情報技術やコミュニケーション・サービスセクターの組入比率を高位としました。一方で、金融や生活必需品セクター等については、保有比率を抑制しました。

個別銘柄については、運用チーム独自の観点により、ESG評価（アライメント）に基づきメダルレーティングを付与し、組入比率の調整を行いました。例えば、テクノロジーの活用により効率性の高い交通網の実現や、消費者の安全性確保に寄与しているウーバー・テクノロジーズ（メダルレーティング：シルバー）や、多数の女性取締役の登用など、従業員の多様性推進に積極的に取り組んでいるザ・ウォルト・ディズニー・カンパニー（メダルレーティング：シルバー）等のウェイトを引き上げました。

## 【運用状況】 2021年7月14日現在

(注1) 比率は純資産総額に対する割合です。

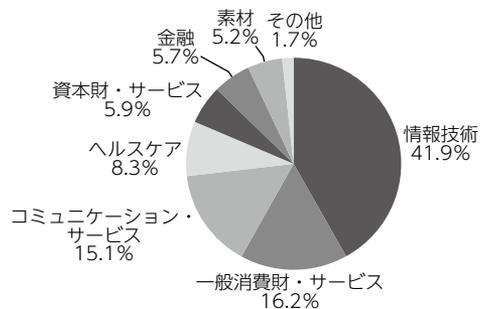
(注2) 業種は決算日時点でのG I C S (世界産業分類基準) によるものです。

(注3) 国別配分は、発行国(地域)を表示しています。

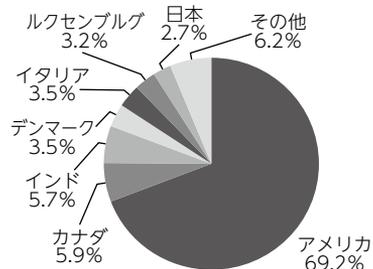
(注4) 上位8位以下がある場合はその他に含めて集計しています。

(注5) 現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

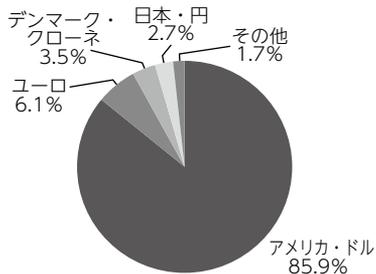
### ○業種別配分



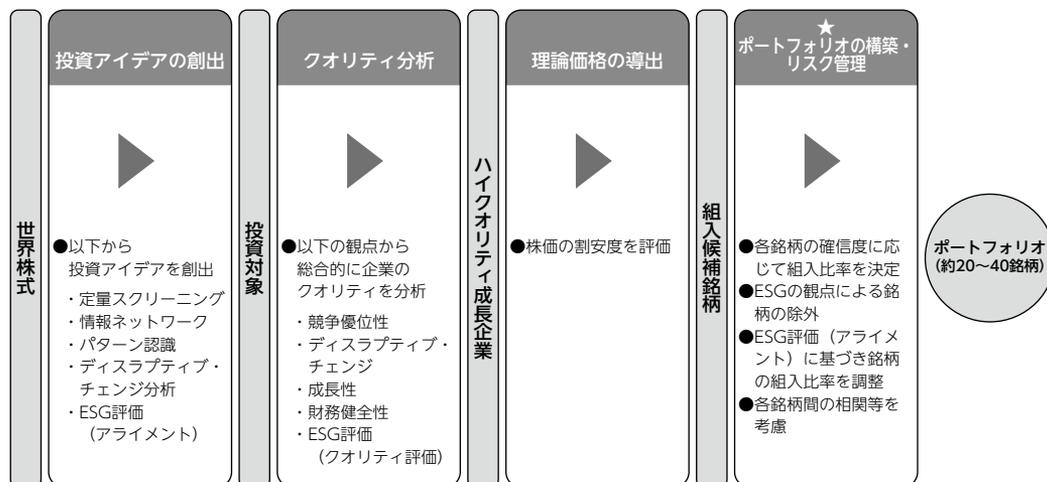
### ○国別配分



### ○通貨別配分

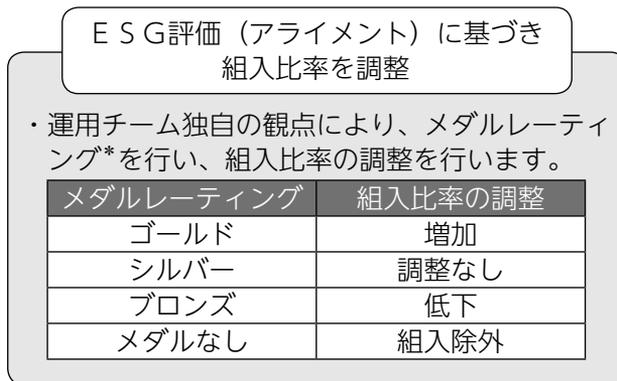


## ○ご参考：当ファンドの運用プロセス



## ★ポートフォリオの構築・リスク管理

ポートフォリオの構築・リスク管理においては、各銘柄の確信度に応じて組入比率を決定します。環境や社会に望ましくないと考えられる業種や、企業統治の面で評価の劣る企業を除外します。ESG評価 (アライメント) に基づき、銘柄の組入比率を調整します。なお、各銘柄間の相関等も考慮します。



\*当運用プロセスにおけるメダルレーティングとは、HELP (ヘルプ=助ける) & ACT (アクト=行動を起こす) の観点により、ESGアライメント (ビジネス戦略とESGの整合性) を精査したうえで評価し、その評価に応じてゴールド、シルバー、ブロンズ、メダルなしへの分類を行うことをいいます。また、メダルレーティングに応じて銘柄の組入比率の調整を行います。HELP & ACTの観点でESGアライメントを精査することで、ハイクオリティ成長企業の競争優位性と成長性が長期にわたって持続的に維持可能か判断することができると運用チームでは考えます。

## ○主要組入銘柄のESGへの取り組み

### AMAZON.COM INC

#### 概要

オンライン小売、クラウド・コンピューティング業界のリーダー。アマゾン・ウェブ・サービス（AWS）の継続的な開発と北米の電子商取引の拡大により長期的な付加価値創造を目指す。

メダルレーティング：シルバー

#### ESG評価（アライメント）の主なポイント～HELP&ACT～

新型コロナ禍における追加雇用を含め、世界で100万人超の雇用を創出している。また、クラウド・コンピューティング事業を通じては、圧倒的な規模の再生エネルギーの活用等も合わせ、高いエネルギー効率とコスト抑制効果を顧客に提供している。2040年までにネット・ゼロ・カーボンを達成するとの目標も掲げている。

### MASTERCARD INC

#### 概要

VISAに次ぐ国際決済事業会社。キャッシュレス化の進展等による業界の高成長の恩恵を享受している。ビッグデータ分析にも注力。

メダルレーティング：シルバー

#### ESG評価（アライメント）の主なポイント～HELP&ACT～

使用電力の100%再生可能エネルギー化や、温室効果ガスの2016年比20%削減を2025年までに達成する目標を掲げている。同社の保有する全ての技術拠点はLEED（米国グリーンビルディング協会が開発した環境評価システム）の認証を受けている。

### SERVICENOW INC

#### 概要

企業の業務を効率化する統合的サービス管理プラットフォームで世界最大手。今後も業務の合理化・自動化の進展に伴う市場の拡大を背景に、持続的な高成長が期待される。

メダルレーティング：シルバー

#### ESG評価（アライメント）の主なポイント～HELP&ACT～

クラウドベースの企業向けIT管理ソフトウェア・メーカーとして、多様な働き方や効率性の向上に貢献している。多様性、インクルージョン、ピロギング（あらゆる声が受け入れられ、安心して働けるような信頼の文化を創出すること）を尊重している。

### ADOBE INC

#### 概要

米国のソフトウェア・メーカー。印刷及び電子媒体で情報を伝達・使用可能な製品を提供する、デジタル・メディア業界の最大手。その高い技術力から今後もデジタル・メディアでの市場シェア拡大が見込まれる。

メダルレーティング：ゴールド

#### ESG評価（アライメント）の主なポイント～HELP&ACT～

同社ソフトウェアの提供を通じペーパーレス化に大きく貢献している。2035年までに使用エネルギーを100%再生可能エネルギーとする目標を掲げている。また、才能ある人材の獲得を長期的な成長を維持するための条件と位置づけ、国内外での奨学金制度の運営、補助金の給付、キャリア養成プログラムの提供などを行っている。

## SHOPIFY INC

### 概要

eコマースソフトウェア大手で、顧客やアプリケーション開発者とのパートナーシップを通して事業を拡大。今後もオンライン小売市場の拡大や、大企業や直販ブランドなど顧客層の開拓による成長持続が見込まれる。

メダルレーティング：シルバー

### ESG評価（アライメント）の主なポイント～HELP&ACT～

手ごろな料金体系で優れたeコマース・プラットフォームを提供している。これまでに100万店を超える新規のECショップの開業を支援し、13兆円を上回る経済効果と、200万人超の雇用創出に貢献した。また、インクルージョンの促進にも積極的に取り組んでおり、これまでビジネスを行うことが難しかった少数民族や若年世代にも開業の機会を提供・支援している。

(注1) メダルレーティングはモルガン・スタンレー・インベストメント・インクの基準によるものです。

(注2) 上記は、組入銘柄の紹介を目的として、モルガン・スタンレー・インベストメント・インクからの情報を基に委託会社作成しており、記載銘柄の推奨を行うものではありません。

## 今後の運用方針

市場の焦点は経済正常化後の企業収益および金融政策の動向に移りつつあり、神経質な市場環境が当面続くと予想されます。ポートフォリオで保有しているのは、ESGへの取り組みに優れ、財務内容が良好で、外部環境変化の影響を受けにくいと考える企業です。ポートフォリオ構築にあたっては、引き続き徹底したボトムアップ・アプローチを通じ、長期にわたり持続的で質の高い成長が期待できる企業を選別し、株価の割安度を重視して少数の銘柄へ集中投資を行っていく方針です。

## ■ 1万口当たりの費用明細

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売買委託手数料 (株 式)	1円 (1)	0.013% (0.013)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(b) 有価証券取引税 (株 式)	1 (1)	0.010 (0.010)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他費用 (保 管 費 用) (そ の 他)	1 (1) (0)	0.008 (0.008) (0.000)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用 その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
合 計	4	0.031	
期中の平均基準価額は11,520円です。			

(注1) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注2) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

## ■ 売買及び取引の状況 (2020年7月20日から2021年7月14日まで)

株 式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国内	上 場	千株	千円	千株	千円
		536.1 (-)	25,748,370 (-)	5.2	259,892
外	ア メ リ カ	百株	千アメリカ・ドル	百株	千アメリカ・ドル
	530,363.1 (-)	8,424,579 (-)	27,385.56	862,712	
国	デ ン マ ー ク	百株	千デンマーク・クローネ	百株	千デンマーク・クローネ
	42,093.44 (-)	2,199,843 (-)	409.18	19,915	
	ユ	百株	千ユーロ	百株	千ユーロ
ロ	フ ラ ン ス	1,833.81 (-)	144,513 (-)	17.83	1,720
	イ タ リ ア	百株	千ユーロ	百株	千ユーロ
		53,463.41 (-)	194,368 (-)	555.98	2,826

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) ( ) 内は、株式分割、増資割当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

## ■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	1,086,496,496千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	815,619,209千円
(c) 売 買 高 比 率 (a)／(b)	1.33

(注) (b)は各月末の組入株式時価総額の平均です。

## ■利害関係人との取引状況等 (2020年7月20日から2021年7月14日まで)

期中の利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ■組入資産の明細

### (1) 国内株式

銘柄	柄	当 期 末	
		株 数	評 価 額
電気機器 (100.0%)		千株	千円
キーエンス		530.9	31,105,431
合 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	千株 530.9 1銘柄	千円 31,105,431 <2.7%>

(注1) 銘柄欄の ( ) 内は、期末の国内株式評価総額に対する各業種の比率です。

(注2) 合計欄の < > 内は、期末の純資産総額に対する評価額の比率です。

(注3) 評価額の単位未満は切捨ててあります。

### (2) 外国株式

銘柄	柄	当 期 末		業 種 等	
		株 数	評 価 額		
			外 貨 建 金 額		邦 貨 換 算 金 額
(アメリカ)		百株	千アメリカ・ドル	千円	
AMAZON.COM INC		2,287.02	841,019	93,075,637	インターネット販売・通信販売
ADOBE INC		10,134.74	613,161	67,858,627	ソフトウェア
BALL CORP		24,765.61	208,798	23,107,769	容器・包装
THE WALT DISNEY CO		29,534.73	542,405	60,027,996	娯楽
ECOLAB INC		9,444.38	200,929	22,236,832	化学
SALESFORCE.COM INC		14,137.74	344,989	38,179,947	ソフトウェア
ILLUMINA INC		4,618.23	223,300	24,712,683	ライフサイエンス・ツール/サービス
HDFC BANK LTD ADR		80,029.29	585,014	64,743,511	銀行
INTUITIVE SURGICAL INC		2,577.42	246,465	27,276,368	ヘルスケア機器・用品
MASTERCARD INC		21,530.77	826,157	91,430,814	情報技術サービス
VISA INC		23,607.1	572,118	63,316,306	情報技術サービス
TAL EDUCATION GROUP-ADR		90,930.93	195,683	21,656,277	各種消費者サービス
FACEBOOK INC		8,673.11	305,371	33,795,467	インタラクティブ・メディアおよびサービス
SERVICENOW INC		11,283.65	631,128	69,846,979	ソフトウェア
SPOTIFY TECHNOLOGY SA		12,628.6	333,205	36,875,864	娯楽
MODERNA INC		6,685.98	157,220	17,399,628	バイオテクノロジー
UBER TECHNOLOGIES INC		126,530.26	608,357	67,326,923	陸運・鉄道
SHOPIFY INC		4,023.15	610,098	67,519,615	情報技術サービス
SQUARE INC		18,131.76	437,755	48,446,354	情報技術サービス
ALPHABET INC-CL C		1,423.07	372,828	41,260,950	インタラクティブ・メディアおよびサービス
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	502,977.54 20銘柄	8,856,009 -	980,094,558 <85.9%>	
(デンマーク)		百株	千デンマーク・クローネ	千円	
NOVO NORDISK A/S-B		26,965.31	1,471,766	25,800,068	医薬品
CHRISTIAN HANSEN HOLDING A/S		14,718.95	812,486	14,242,880	化学
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	41,684.26 2銘柄	2,284,252 -	40,042,949 <3.5%>	
(ユーロ…フランス)		百株	千ユーロ	千円	
HERMES INTL		1,815.98	229,993	29,977,400	繊維・アパレル・贅沢品
小 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	1,815.98 1銘柄	229,993 -	29,977,400 <2.6%>	

銘柄	当期末			業種等
	株数	評価額		
		外貨建金額	邦貨換算金額	
(ユーロ…イタリア) MONCLER SPA	百株 52,907.43	千ユーロ 305,593	千円 39,831,032	繊維・アパレル・贅沢品
小計	株数・金額 52,907.43 1銘柄	305,593 -	39,831,032 <3.5%>	
合計	株数・金額 599,385.21 24銘柄	- -	1,089,945,941 <95.6%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) < >内は、期末の純資産総額に対する各通貨別（ユーロは国別）株式評価額の比率です。

(注3) 金額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。なお、合計は、四捨五入の関係で合わない場合があります。

## ■投資信託財産の構成

2021年7月14日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	1,121,051,372	98.3
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	19,618,997	1.7
投 資 信 託 財 産 総 額	1,140,670,369	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。

(注2) 当期末の外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、1,103,898,368千円、96.8％です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2021年7月14日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=110.67円、1デンマーク・クローネ=17.53円、1ユーロ=130.34円です。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2021年7月14日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	1,140,670,369,528円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	19,479,485,159
株 式(評価額)	1,121,051,372,029
未 収 配 当 金	139,512,340
(B) 負 債	-
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	1,140,670,369,528
元 本	876,871,368,591
次 期 繰 越 損 益 金	263,799,000,937
(D) 受 益 権 総 口 数	876,871,368,591口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C/D)	13,008円

(注1) 設定当初元本額 375,000,000,000円  
追加設定元本額 505,654,860,214円  
一部解約元本額 3,783,491,623円

(注2) 期末における元本の内訳  
グローバルE S Gハイクオリティ成長株式ファンド (為替ヘッジなし)  
876,871,368,591円  
期末元本合計 876,871,368,591円

## ■損益の状況

当期 自2020年7月20日 至2021年7月14日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	1,586,029,795円
受 取 配 当 金	1,588,304,577
受 取 利 息	4,560
支 払 利 息	△2,279,342
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	214,194,439,751
売 買 益	275,149,625,169
売 買 損	△60,955,185,418
(C) そ の 他 費 用	△70,100,018
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	215,710,369,528
(E) 解 約 差 損 益 金	△1,116,508,377
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	49,205,139,786
(G) 合 計(D+E+F)	263,799,000,937
次 期 繰 越 損 益 金(G)	263,799,000,937

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (E)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

## 《お知らせ》

■当ファンドの信託金の限度額を1兆円から2兆円に変更する所要の約款変更を行いました。

(2020年11月30日)

■当ファンドの運用の指図に関する権限の一部を委託しているモルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・インクが、当該運用の指図に関する権限のうち一部（株式等の投資判断の一部）について、モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント・カンパニーに委託することに伴い、約款に所要の変更を行いました。

(2021年6月8日)